

成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 令和3 年度

市町村名	蕨市		
提案事業名	蕨市×「さよなら私のクラマー」コラボプロジェクトによる魅力発信		
事業期間	令和3 年度	～	令和3 年度
事業の必要性、目的	<p>本市では、地域資源を生かしたにぎわいづくりや、優れた芸術・文化、人材等を活用・連携してまちづくりの推進を図る「ワクワクわらび！にぎわい創出プロジェクト」を市の最上位計画である「コンパクトシティ蕨」将来ビジョンの重点プロジェクトに掲げており、「わがまち蕨」を思う機会を創出し、市民一人ひとりがまちへの愛着を育み、住み続けたいと思えるようなまちづくりを市民等との協働により推進している。</p> <p>一方、本市は20代の市民の転出入や、30代の転出が多い傾向にあるため、そうした世代がまちに愛着を抱き、定住をしたくなるようなまちづくりを進めていくことが重要であるが、毎年実施している市民意識調査においては、「あなたは、蕨市に「自分のまち」としての愛着を感じていますか。」との質問に対して、直近の調査では、「感じている」と回答した市民が71.4%と、過去5年間の平均値を下回る結果となっている。また、蕨市にずっと住み続けたいと思わない理由として「まちに魅力がない」という回答が近年1位と続いている。</p> <p>本事業は、日本一小さく人口密度の高い住宅都市・蕨市が舞台となる人気女子サッカー漫画「さよなら私のクラマー」の映像化にあわせた、まさに今しかできない事業であり、同製作委員会と連携し、さまざまなコラボ事業を実施し、まちのイメージアップやにぎわいの創出を狙うものである。更には、これまでまちとの関わりが少なかった若年層に対しても、まちの魅力を再発見していただき、愛着を深めていただく、絶好の機会である。地域への愛着の高まりは、定住意識の向上に資するものであり、まちの活力の原動力でもあることから、本事業は本市の課題解決に向けた効果的な取り組みである。</p>		
成果指標	（成果を検証する指標）		
	蕨市に「自分のまち」としての愛着を感じていると思う市民の割合		
	（成果検証の具体的な方法）		
	毎年実施している市民意識調査で把握		
	（上記の指標を設定した理由）		
	当事業がまちの魅力発信を通じた愛着醸成等を目的としているため		
	（成果の目標値）		
	現状値 （R2年12月現在）	71.40%	目標値 R4年12月現在
（施設建設等の場合）			
年間利用者数（目標）（人）		稼働率（目標）（%）	
住民への公表方法及び特記事項			

【成果指標と構成事業の関連性】

令和3年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費（千円）
① 蕨市×「さよなら私のクラマー」コラボプロジェクト	ソフト ・「さよなら私のクラマー」との各種コラボ事業を通じて、市内外に本市の魅力を発信し、知名度の向上やイメージアップを図るとともに、商業・観光事業との連携により、にぎわいの創出・まちの活性化につなげる。 ・本市が舞台となる人気漫画とのコラボという本市初の取り組みを通じて、若年層がまちの魅力を発見するきっかけをつくり、シビックプライドやまちへの愛着醸成を図る。	2,034
	合計	2,034

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	制作委員会等と連携し、コラボ事業を着実に実施していくとともに、アニメ・映画化の機会を捉えた積極的な事業展開や広報等に取り組んでいく。
成果指標の達成見込み	アンケートの数値には一定の誤差があるため確実な上昇を見込むのは難しい面があるが、上記事業の着実な実施により目標の達成は可能と考える。

(記入上の注意)

【成果指標の設定】

・住民への公表方法は具体的に記述すること

【成果指標と構成事業の関連性】

・提案事業を構成する各事業(構成事業)について次のとおり分類すること

「ハード」 施設建設等が中心の事業(ハード事業)。

「ソフト」 主に人的要素を活用した活動でハード事業以外の事業(ソフト事業)。

「間接補」 青年会議所、商工会議所・商工会、自治会、NPO等の公共的団体が実施する事業に対して市町村が補助金を交付するもの(間接補助事業)。

・事業費は補助金を要望する単年度の事業費のみ記入すること。また、間接補助事業の場合には、事業費の下に()書きで、市町村の負担額又は補助額を記入すること。